



健康せきかわ21 いきいきライフ

特定健診から見る

関川村の特徴は？

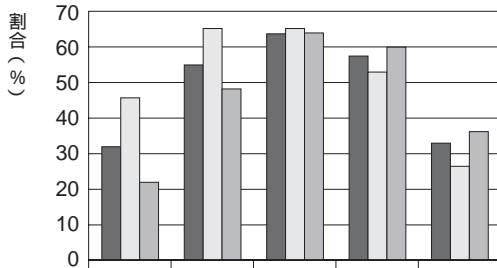
昨年からは始まった、通称「メタボ健診」といわれる特定健診。村では、今年の五月に受診した方の結果説明会を、七月下旬から各地域で実施しています。都合が悪く、説明会に来られなかった方は、役場にご連絡ください。

左図は、昨年の三十〜七十四歳の受診者の健診結果です。村では、以前から「肥満」

と「糖」に異常のある方が全体の約三割でした。昨年度も同様の傾向でしたが、脂質代謝や血圧など、多くの方が異常値を指摘されました。今後、村全体の疾病予防や健康づくり、介護予防のため、バランスの良い食事と運動着へ向けた取り組みが大切です。

関川村の特定健診状況 *平成20年結果

グラフは30歳～74歳の受診者533人中、保健指導以上の割合です。



割合(%)	メタボ	血圧	糖代謝	脂質代謝	貧血
■ 受診者全体	30.2	53.8	62.6	56.1	21.3
□ 男性	44.8	64.1	64.1	51.9	25.5
■ 女性	20.6	47	62.9	58.9	35.2

- ・血圧高めや糖代謝、脂質代謝に異常のあった方が、受診者の半数以上ありました。
- ・中でも糖代謝異常は全体の6割以上、男性の血圧高めも6割以上と高かったです。
- ・これらと肥満が重なると脳卒中や心筋梗塞になりやすいといわれるメタボリックシンドロームの方は3割いました。



子育て支援センター「すくすく」のお母さんたちで作ったサークル「Pecaboo(ピーカーブー)」主催の「たなばたまつり」が、7月5日、村民会館大ホールで開催されました。当日は、親子約150人が参加。短冊に願いごとを書いたり、手作り出店などの様々な催しを楽しみながら、親子同士の交流を深めていました。

スマイルサークルピーカーブー
にぎやかに「たなばたまつり」開催

ゼロ むし歯 0の子に ピッカピッカ賞

6月16日に行われた3歳児健診で、むし歯が1本もなかった子どもたちに「ピッカピッカ賞」が贈られました。

今回の健診対象者は9人で、むし歯ゼロの子は4人でした。

(順不同・敬称略)

石井侑里奈(下関)
渡邊 椿樹(下関)
須貝 寿也(桂)
大島 賢人(上野新)



ご存知ですか？既存住宅への 『住宅用火災警報器』設置の義務化

住宅火災における死者が全国的に急増していて、約66.7%が『逃げ遅れ』によることから、火災の早期発見が重要で、寝室等への住宅用火災警報器の設置が、新築の住宅ですでに平成18年6月1日から義務化されています。

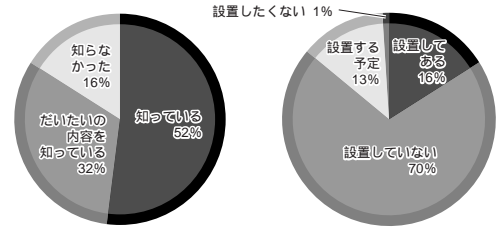


また、既存住宅でも平成23年5月31日までに設置しなければならないこととなっています。火災での被害軽減と犠牲者を出さないためにも、まだ設置されていない世帯では早い設置が望まれます。

住宅用火災警報器の設置状況調査のため村上市消防本部管内の居住者から任意アンケート調査を行いました。（回答総数506名）

調査の結果、設置しなければならないことは、80%以上が認識していますが、村上市消防本部管内の約25,000世帯のうち、設置している世帯は約4,000世帯（16%）という低い推定結果になりました。

住宅用火災警報器の設置が義務となったことを知っていますか？ お宅には、住宅用火災警報器が設置してありますか？



悪質業者による訪問販売に注意してください!!

住宅用火災警報器についてのお問い合わせは 村上市消防本部・消防署 53-0119 関川分署 64-2579

健康講座

60

「抗生剤と耐性菌」

県立坂町病院 小児科 石塚利江

今回は「抗生剤と耐性菌」についてQ&Aでお話します。

Q 「抗生剤」とはどんな薬ですか？

A 抗生剤はとても大切な薬で、それが抗生物質です。しかし、抗生物質は耐性菌を生み出します。抗生物質は細菌などによる病気に効きます。細菌による病気を早く治したり、ときには重症な病気から命を救ってくれたりする大切な薬です。

Q 抗生物質を飲んだらカゼは早く良くなるの？

A いいえ。普通のカゼはウイルスが原因なので抗生物質は効きません。

Q 普通のカゼのときに、肺炎や中耳炎の予防のために抗生剤を飲むのは効果がありますか？

A いいえ。効果が無いばかりか、かえって体の中の菌のバランスが崩れたり、抗生物質の効かない耐性菌ができてしまいます。

病気の始めから、ウイルスか細菌なのかを明らかにすることは難しいこともあります。必要なときには検査を行ったり、一回で判断しないで再度受診をお願いしたりします。大切な抗生物質は、本当に抗生物質による治療が必要なきにしておきましょう。

Q 抗生剤をもらったたらどうすればいいですか？

A 最後まできちんと飲みきりましょう。症状が良くなったから、熱が下がったからといって、途中で飲むのをやめてはいけません。治療に必要な日数分の抗生物質を処方しています。

Q 以前もらった抗生剤を飲んでもう良いですか？

A 次の病気のときにとりあえず飲ませることは、一番いいけません。病気のサインを中途半端に消してしまうので正しい判断が出来ず、病気をこじらせてしまうことがあります。

Q 抗生剤の効きにくい、耐性菌が体内に増えるとうなるの？

A 子どもに多い中耳炎の治療が長引いたり、抗生剤でしか治せない重症の細菌感染症の細菌性髄膜炎の治療が非常に難しくなったりします。また、子どもが耐性菌が移って同居している高齢者が治りにくい肺炎・中耳炎にかかることも増えていきます。

不必要な抗生物質は使わない医療が一番大切です。



*このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。

六二 三一一